

自主企画「秩父困民党を語る」へのお誘い

大会が何処で開催されるか、それが決定すると関心はその土地の地理や歴史に向かいます。関連するテーマが主題別分科会で取り上げられればベスト、講師や経費の関係で必ずしもうまくはいきません。

さいたま大会の自主企画でどなたか秩父困民党を話してくれないかなあ、でも一全国委員があまり勝手なことを言うのも・・・、でもやっぱり投げてみよう。6～7年前に大図研ゴースト協会のメンバー約20名が秩父困民党の足跡を辿る旅行をやりました。大図研初代委員長長の松田さんがリーダーだったはず、と思い出しお願いすることになりました。

困民党結成の原因・歴史的背景、自由民権運動の中での位置付け、組織つくりのプロセスと組織のあり方・実態など興味深い内容を松田さんに語って頂く予定です。資料もかなり用意して頂きました。乞うご期待！

自由民権100周年が済んだ頃、高知市に行った時に路面電車が“自由は土佐の山間から”という横断幕を下げて走っていました。あの時の感動をよく覚えています。秩父困民党は埼玉秩父が生んだ歴史に残る大衆的農民運動・世直し運動で、農民の誇りと志の高さを示す運動でした。現在の日本の農民が置かれている状況とも重ね合わせて考えてみたいテーマです。

(企画：大日方祥子， 世話人：星野恵子)

自主企画：「秩父困民党」を語る

語る人：松田上雄さん

日程：8月6日 午後5時10分～6時40分

会場：さいたま共済会館 504室

* この自主企画の終了後は、地酒の会に出て続きを語り合いましょう。